

「急性期脳卒中症例の諸因子と転帰との関連についての調査研究」のご説明

【研究目的と内容】

- ✓ この研究は、急性期脳卒中・一過性脳虚血発作患者さんの、症状や検査結果・治療内容が、その後の脳卒中後遺症や再発などどの程度関連しているのかを調査し、適切な診療指針づくりに活用することを目的としています。
- ✓ 当院では、年間 600 名程度の脳卒中・一過性脳虚血発作の患者さんが入院され、諸検査、諸治療、リハビリテーションを行っています。
- ✓ この研究では、あなたの脳卒中の状況、検査結果、治療内容と、慢性期の回復の具合や・再発・合併症の状況などを調べます。とくに 3か月後・1年後・2年後の日常生活の状態や脳卒中・心臓血管病の再発の有無について、外来診察やお電話で、あるいはリハビリテーションなどのために転院された場合は転院先の医師に尋ねるなどの方法で、確認させていただきます。
- ✓ 患者さんの住所・氏名など個人が特定されるような情報は当院の診療担当者以外の第三者に知られることはできません。
- ✓ 治療内容や方法は、当院脳卒中センターの主治医団の判断によって、決められます。この研究に参加することによって、診療内容に特定の制約を受けたり、特殊な治療を受けたりすることは、ありません。
- ✓ もし、この研究にご自身の診療録などが利用されることに対して異議などありましたら担当医にその旨お伝えください。またこの研究の内容についてもっと詳しく知り合い場合には担当医もしくは当院における研究責任医師にお申し出下さい。

【研究責任医師】

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井信幸

住所：神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1 電話番号：078-302-4321